

東京都個人タクシー協会

会報

乗って安心個人タクシー



平成24年
12月号

一般社団法人への移行議案否決し、閉会

臨時総会

開催日時 11月22日(木) 午後3時30分
場所 日個連会館

議題 ①一般社団法人移行に伴う「定款変更の案」 ②入会及び退会等に関する規則(案) ③会費等に関する規則(案) ④役員報酬等規程(案) ⑤一般社団法人移行に伴う諸規程の廃止(案)

開会冒頭、木村会長より挨拶がありました。「明治29年以降100年以上続いてきた公益法人制度ですが、現在一般社団法人への移行または解散を余儀なくされています。移行といっても今までの制度とはまったく異なり、新たな公益法人制度改革関連三法の法律の枠に沿った変更をしなければならぬ状況があります。われわれが選択でき

ない部分をどう乗り越えるか、個人タクシー業界が次世代へ盤石な土台を築いてパトntaxiするためにも、今日の議論が大変重要になります。主体となる事業者の方々が不利益をこうむることのないよう、どうぞよろしく願いました。」

た。その後、第1号議案(定款変更の案)について採決が行われ、結果は賛成48名、反対20名、棄権3名(議長を除く)。定款変更は出席構成員の4分の3以上の議決(今回54票を得る必要があるため、達せず否決されました。第2号議案以下は全て第1号議案に関連していることから、第2号議案以下は採決を行わずに審議終了としました。

木村会長からの「今日の結論を踏まえ、正副及び理事会で今後の取り組みを検討していくことになると思います。どういう形になるとしても、1万6千人の事業者の方々を守っていかねばなりません。今後とも引き続き協力をお願いいたします。」という挨拶とともに、臨時総会を閉会しました。

第5回理事会の焦点

業界の結束を見据え、今すべきこと

開催日時 11月22日(木) 午後1時

場所 日個連会館

議題 ①平成24年度上半期事業報告並びに決算報告 ②健康管理啓蒙ポスターの作成 ③平成25年新年賀詞交歓会等のスケジュール並びに来賓者(案)

審議に先立ち、木村会長より次のような話がありました。「11月に入り、関東運輸局から、事故防止や六本木問題等への対応に関する通達がありました。団体会員レベルではなく、所属団体レベルでの緻密な取り組みが要求されています。さらなる取り組みの強化に向けてよろしく願いました。」

また、喜ばしいこともありました。大臣表彰が行われ、東京だけでも10名が表彰を受



けることとなりました。また局長表彰式でも多くの方が表彰を受けました。これからもこういった形でモチベーション

アップを図りたいと思います。できるだけ多くの事業者を推薦し、いい方向にベクトルを向けていけるようにしましょう。いづれにしても、今は大変な時です。どう結束を固められるか、全国の個人タクシーに影響を与えます。われわれの思いが波及していくよう、よろしく願いました。」

その後の審議において、3つの議題がすべて可決承認されました。

都内個人タクシー現況 (平成24年11月1日現在)

許可事業者数	15,794名	(前月比-46名)
(特別区、武三)	15,326名	北多摩182名 南多摩286名
傘下事業者数	15,537名	(前月比-49名)
(特別区、武三)	15,070名	北多摩182名 南多摩285名

第20回個人タクシー利用者懇談会

利用者から見た個人タクシー…数々の提言

11月2日（金）午後2時より、アルカディア市ヶ谷において「第20回個人タクシー利用者懇談会」が開催されました。木村会長の挨拶に続き、事務局から業界の現状とこの1年間行った対応に関する説明の後、アドバイザーとの質疑応答及び意見交換がおこなわれました。

質疑応答

ドライバー 高齢化対策について

加藤由美子さん

（株）博報堂DYトータルサポート

問題点の改善がいろいろと行われているのがわかるが、高齢化等すぐに解決できない問題も多いように感じる。年配者が多いのであれば、次世代の育成に活用したり、具体的に経験値があるからこそサービスを打ち出せればと思う。

小川逸人さん

（丸紅サービス株）

以前は個人タクシーという広いセダンの高級イメージだったが、今では乗車の際、車内に加齢臭が鼻につくケースが何度かあった。また高齢化によるドライバーの健康状態が気になる。健康診断だけでなく人間ドックを義務付ける会社もあるなか、個人タクシーの取り組みは不

十分では？

木村会長

ドライバーのサービスの向上のために、運転接客マナー講習や接客マナーコンテストを行っています。加齢臭などもマナー講習のなかで重点的に啓蒙しているところであり、今後も気を付けていきます。また健康管



アドバイザーの皆さんから、様々な意見が出ました

スカイツリー周辺の客待ち

戸田亜沙美さん

（公）東京タクシーセンター利用者モニター

個人タクシーだけではなく、スカイツリー周辺の客待ちのタクシーが多く、マナーの悪さを感じる。

また小学校周辺でスピードの出しすぎや一時停止をほとんどしないような姿も見かける。ぜひ改善してほしい。

中島副会長

大変ご迷惑をおかけして申し訳ありません。押上周辺は道路が非常に狭いにも関わらず、お客様がいるという事でタクシーが集まり混雑してしまっている現状です。今後改善を考え、乱暴な運転に関しても、随時対策を講じたいと思います。

震災など災害時の役割

仲野いづみさん

（東都生活協同組合）

震災時にタクシーはどういう行動をするのか？ どんな役割があるのか？

木村会長

これはとても難しい問題で、業界として抜本的な解決策ではありませんが、無線や携帯メール等で適切な情報を共有し対応をと考えています。行政主導の定期的な会合のなかで、具体的なことが決まれば、またお話ししたいと思います。

その他のご意見・ご要望

- 運転手さんとの会話でドライバーに聞かれることまで聞かれると困る。
- オリンピック招致も含め、外国人客に対する対応をもっと強化した方がいいのでは。
- みつ星ドライバーのタクシーに乗ったのに舌打ちされ、荒い運転をされた。
- ドライバーの高齢化とともに、車両の古さが目につくようになった。
- 路上で乗車待ちのお客さんを見つけた際の急停車が気になっている。バイクに乗っている時に何度か危ない思いをしている。

個人タクシーの事故調査分析結果及び効果的な指導・監督体制の整備について

関東運輸局は、個人タクシーが関係した死亡事故が今年5件発生していることから、これら5件の事故調査分析を行うとともに、再発防止を図るため、異例の措置として当業界のみに通達が発せられました。一部を抜粋して掲載します。

■事故の傾向

- ・ 普段、使用する道路での事故発生
- ・ 死角となる場所から被害者が出てきた
- ・ 被害者の横断禁止場所での横断
- ・ ノーブレーキにて事故
- ・ 人と衝突した認識が無い
- ・ まさかこの時間帯(場所)に歩行者はいないと思っていた
- ・ 適性診断結果において指摘されている事項が事故と関連している
- ・ 適性診断結果を活用していない
- ・ 危険予知訓練を実施したことが無い

■事業者に対する再発防止策

- ・ 「だろろう運転」でなく、「かもしれない運転」を心がけること
- ・ 定期的に適性診断結果を活用して、自分の運転行動の特性(傾向)を常日頃から再認識し、危険予知訓練を実施すること

健康・安全管理研修会 重大事故を防止する予防的対策を

10月30日(火)午後1時より、個人タクシー会館において(社)全国個人タクシー協会関東支部主催の「健康・安全管理研修会」が行われました。

「今回の研修会は初めての試みであり、まず、平成24年に入り飲酒運転、死亡事故など立て続けに発生し、異常事態といえる状況です。行政も個人タクシー存続の危機感を持っている今、私たちがどう応えられるかが問題なのです。改善の糸口はどこにあるのか、今日はその手がかりを探す研修会になると思います。東京がパロメーターとなつて結束を固め、全国の個人タクシーの先頭に立って乗り

越えていきましょう。」という木村支部長からの挨拶で研修会がはじまると、まず安全運行指導員の役割についての説明が秋田副支部長よりありました。

その後、専門家による特別講演として、健康の面からは「個人タクシーの健康管理」というテーマで保健師・猿山淳子さんの講演が行われ、また安全管理の面からは「個人タクシーの安全管理」というテーマで(独)自動車事故対策機構(NASVA)マネージャー・佐伯勝幸さんの講演が行われました。

「健康」と「安全」を両輪とする具体的な予防的対策を推し進めるために、150名を超える参加者は講演内容に熱心に耳を傾け、4時間近くに及ぶ充実した研修会は閉会しました。

平成24年度上半期苦情・要望等集計報告書 (平成24年5月1日～平成24年10月31日)

内容別	申告事案 (前年)	匿名事案 (前年)	合計 (前年)
接客態度不良	8 (11) 件	19 (23) 件	27 (34) 件
言葉遣い	6 (8) 件	10 (16) 件	16 (24) 件
地理不案内	1 (2) 件	5 (2) 件	6 (4) 件
福祉・障害者関係	0 (1) 件	1 (0) 件	1 (1) 件
領収書トラブル	0 (0) 件	0 (0) 件	0 (0) 件
その他	1 (0) 件	3 (5) 件	4 (5) 件
料金トラブル	8 (6) 件	2 (3) 件	10 (9) 件
不当料金請求	0 (1) 件	1 (1) 件	1 (2) 件
料金不審	4 (4) 件	1 (1) 件	5 (5) 件
カード等トラブル	2 (0) 件	0 (1) 件	2 (1) 件
釣り銭トラブル	2 (1) 件	0 (0) 件	2 (1) 件
迂回運転	1 (1) 件	2 (6) 件	3 (7) 件
運転操作不適切	0 (1) 件	1 (1) 件	1 (2) 件
乱暴運転・危険運転	2 (7) 件	5 (10) 件	7 (17) 件
モラル	2 (4) 件	8 (3) 件	10 (7) 件
目的地違い	3 (2) 件	4 (1) 件	7 (3) 件
車内臭異・車内清掃不良	2 (0) 件	1 (2) 件	3 (2) 件
運送の継続の拒絶又は中断	1 (0) 件	1 (0) 件	2 (0) 件
高齢によるもの	0 (1) 件	1 (2) 件	1 (3) 件
荷物の積み卸ろしトラブル	0 (0) 件	0 (1) 件	0 (1) 件
ドア開閉不注意	0 (1) 件	0 (0) 件	0 (1) 件
その他	1 (3) 件	1 (1) 件	2 (4) 件
○路上トラブル ○団体対応			
合計	28 (37) 件	45 (53) 件	73 (90) 件

【苦情対象事業者の年齢構成】

年齢	事業者数	件数	比率	事業者数	件数	比率	
40歳未満	142人	0件	0.000%	60～64歳	4,231人	14件	0.331%
40～44歳	612人	4件	0.654%	65～69歳	3,526人	11件	0.312%
45～49歳	1,013人	1件	0.099%	70～74歳	1,876人	8件	0.426%
50～54歳	1,191人	7件	0.588%	75歳以上	1,057人	16件	1.514%
55～59歳	1,938人	7件	0.361%	不明		8件	

※1申告に複数の対象事業者あり

【申告者の性別】 男性39件 女性32件 不明2件 【感謝】 6件

■不適正営業集計表 (街頭営業適正化指導規程) (件)

発生日	警告事案	講習事案	処分事案	合計
平成24年9月	33	10	3	46

■処分事案対処報告書 (街頭営業適正化指導規程) 平成24年10月報告分

会員	団体名	氏名	発生日	発生場所	対象行為	加重	処分内容
東個協	足立第一支部	O・K	平成24年3月26日	新橋駅東口吉野家前	進入禁止無視		表示灯使用停止 精算停止 講習2日
都営協	城北支部	K・T	平成24年7月24日	新橋駅東口バス停手前	待機禁止無視	加重	表示灯使用停止 換金停止

※処分事案は東個協・都営協に処分を要請し、平成24年10月中に処分内容の報告があったもの

※加重とは、処分事案としての処理が2回目以降となる場合です

■行政処分状況 平成24年10月分

処分日	氏名	処分内容 (車両停止)	違反事項	違反概要	点数
10月16日	梅澤文夫	60日車	車両法第58条第1項	無車検運行	6点

■ 10月 10月 10月

氏名	所属団体	享年	病名
中里 四郎 (東個協・足立第二)		75	胃癌
平松 甚蔵 (東個協・板橋第二)		58	肺癌
中山 勝彦 (東個協・葛飾第二)		69	胃癌
渡辺 義昭 (東個協・北)		67	膵臓癌
工藤 勝敏 (東個協・北)		66	食道癌
野末 盛喜 (東個協・北)		64	肝臓癌
富山 義夫 (東個協・新東京)		70	肝不全
吉岡 稔 (都営協・第一事業団)		78	虚血性心疾患

ご冥福をお祈り申し上げます

平成24年自動車関係功労者大臣表彰

輝かしき名誉とともに、さらなる飛躍を

10月26日(金)午前11時より、国土交通省共用大会議室において、平成24年自動車関係功労者大臣表彰が行われました。多年にわたりタクシー業務に精励し、その功績を認められた10名の喜びの声を紹介します。



相澤 豊さん
東個協・中野支部

平常心を保ち、走行中は常に周りに気配りし、流れに沿った運転を心掛けました。焦らずにいることが無事故無違反に繋がったと思います。毎日、声をかけて送り出してくれた家族には大変な心配を掛けました。感謝をしています。健康は勿論、事故・違反への注意喚起、不適正営業の撲滅に取り組みたいです。(個タク歴 27年)



秋田 隆さん
東個協・世田谷第三支部

自動車が好きだったこともあり、整備士から始まり、バスの運転手を経て、タクシー乗務員としての今があります。個人タクシーは自己管理が大切。公共交通機関として、お客様の命を預かっているという気持ちをしっかりと持ち、余裕を持ちつつ仕事をこなせるよう、次世代にも伝えていきたいです。(個タク歴 23年)



宮崎弘明さん
都営協・城北支部

亡き父からの親子譲渡で個人タクシー事業者となり、来年には個人タクシーになって親子合わせて50年の節目を迎えます。安全運転の心構えは亡き父に教えられたもの。これからも、あせらず、急がず、なお一層安全運転を心がけて精進していきたいです。(個タク歴 22年)



鈴木正男さん
都営協・板橋支部

いつもスピードは控えめにし、子供と高齢者には特に注意しながらの運転を心がけ、40数年間運転をしてきました。今まで山あり、谷ありでしたが、組合の皆さまにご指導、ご鞭撻をいただき、ここまで来ることができました。また家族、特に妻には色々とお心配をかけ、申し訳なく感謝しております。(個タク歴 33年)



小出恵造さん
東個協・荒川支部

いつも身体の心配をしてくれる妹と、支部役員、事務方のお力添えにより、今の自分がいると思います。今一度初心に戻り、出庫時帰庫時に「今日も一日宜しくお願いします」「今日一日ご苦勞様でした」と声を出しながら、安全運転をしていきたいです。(個タク歴 24年)



尾崎 孝さん
東個協・荒川支部

「譲る心に事故はなし」を肝に命じ、他車との協調、歩行者への思いやりを心がけ、全体の流れに沿って運転をしてきました。振り返れば、健康で、自然体のまま楽しく仕事をすることができました。これからも「参加することに意義がある」精神で様々なことに興味を持ち、チャレンジし、若々しくありたいと思います。(個タク歴 29年)



町田和雄さん
東個協・江戸川第一支部

19歳からのレーサー生活を皮切りに、法人タクシー乗務員を経て個人タクシー事業者となりました。改めてドライバー一筋、公共事業一筋の人生であったと感じ入りました。今まで通り、無理のない運転を心掛けるとともに、お客様がより気持ちよくご乗車いただけるようなサービスに励みたいと思います。(個タク歴 23年)



田中常雄さん
東個協・荒川支部

妻、亡き父母、野球という素晴らしいスポーツで知り合った仲間たち、そして自分の周りの全ての人たちに感謝しています。個人タクシー不要論など出ないよう、一人ひとりが自覚し、愛される個人タクシーを目指したいです。そしてこの表彰状の名を汚さぬようまた一歩前進しようと思います。(個タク歴 23年)



八木廣一さん
多摩個連

不規則な仕事になりがちのため、一定の生活リズムを保ち、余裕のある運転に努めました。駅前の運転手募集広告を見かけタクシー業界に入って46年。6年前に亡くなった妻とともに表彰を受けられなかったのは残念ですが、今後は先輩として気づいたことを後輩にアドバイスできたらと思っています。(個タク歴 24年)



田中文四さん
東個協・杉並支部

無理をせず、周りを気づかった安全運転を心がけ、みつ星を守り続けていたことが評価されたと感じています。無事故・無違反を続けて37年。今後も気を引き締めて、健康に気を付けながら、個人タクシー事業者になったこと、この賞を受賞したことを誇れる人生でありたいと思います。(個タク歴 25年)